

2013年11月28日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部
幼児教育学科保育現場で名曲を手掛ける

本学客員教授 新沢としひこさんが学生とワークショップ

中部学院大学短期大学部（片桐 多恵子 学長）幼児教育学科では、シンガーソングライターとして知られ、本学客員教授を務める新沢としひこさんを講師に招き、ワークショップなどの特別講義を開催します。

同学科は、次世代の保育者育成に努めています。今回のテーマは「子どもの心 大人の心」。講義のねらいは、「さよならぼくたちのようちえん」「世界中の子どもたちが」「にじ」など、子どもから大人まで幅広く愛されている歌を手掛ける新沢さんから、直接、音楽を通したメッセージをつかみ取ることです。新沢さんは今年、シンガーソングライターとして活動「30周年」の記念の年でもあり、活動を通じて出会った多くのアーティストやエピソードなど、これまでの歩みも紹介していただく予定です。また、現在取り組んでいる「音楽による東日本の震災復興活動」も語っていただきます。学生は、「自分自身の歩む力」と「卒業後に必要な子どもたちとのコミュニケーション力」を養います。

また、1年生は、新沢さんの歌やトークから、保育者の目線での音楽の魅力を学びます。2年生は、専門性を生かした仕事や活動を続ける大切さを学びます。

記

- 日時 2013（平成25）年12月3日（火）午後1時20分から午後4時30分
幼児教育学科2年生93名
ミニコンサートとレクチャー・ワークショップ
- 2013（平成25）年12月4日（水）午前9時10分から午後0時20分
幼児教育学科1年生110名
ミニコンサートとレクチャー・ワークショップ
- 場所 中部学院大学 関キャンパス グレースホール
（関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL：0575-24-2211）
- 参加者 中部学院大学幼児教育学科の学生約203名、教職員ほか

【新沢としひこさんプロフィール】

学生時代よりライブハウスで音楽活動始める。保育者を経験後、雑誌に毎月歌を連載し、CD や楽譜集を発表。1991年デュオグループ「Mr. ユニット」でCD デビュー。1993年に解散。以後現在まで、ソロコンサートのほか、ケロポンズ、中川ひろたかななどとジョイントコンサート、工藤直子との詩と歌のコンサート、その他アートヨガ・食育に音楽を提供、保育士講習会講師、講演会と年間多くのステージをこなす。CD制作・エッセイ執筆・絵本、児童文学の出版など、マルチに才能を発揮。「月刊保育とカリキュラム」(ひかりのくに・刊)に、『新沢としひこの超カンタンミラクルピアノレッスン』を連載。ドラマのタイトルにもなった「さよならぼくたちのようちえん(ほいくえん)」ほか、「世界中のこどもたちが」「にじ」「ともだちになるために」などが保育現場や小学校で特に有名。2011年度から本学客員教授。2013年に活動30周年を迎えた。

以上



(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学短期大学部 幼児教育学科 (担当：杉山祐子教授)

TEL:0575-24-2211 E-mail:ysugiyama@chubu-gu.ac.jp